

## 目標達成計画

作成日：平成21年1月5日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	29	利用者の生活歴を知ると共にさらに職員全体では把握できるよう日常生活の中で気づきや情報といったアセスメントの記録を行うことに期待したい。	ほのぼのシリーズでケアプランを作成しているのでアセスメントについても同様のもので定期的に作成しております。生活歴についても入所時に家族より聞き取り記録しておりますが、過去1年間の記録に綴じなおしたために過去のものは見なかったための指摘かと思えます。	今後については調査員が見やすいように書類整備に努めます。	3ヶ月
2	40	食事介助の際は、職員も利用者と同じ目線の位置で行うことや、世間話をしながら食事を楽しめる雰囲気作りに期待したい。	食事介助の際に利用者の隣に席を設け、同じ目線での介助に努めます。食事を楽しめるように職員が働きかけるように努めます。	同じ目線での介助に取り組むと同時に職員が利用者に冗談話しながら食事を楽しめる雰囲気作りをしております。	1ヶ月
3	11	職員を育てる取り組み	県・県社協・グループホーム連絡協議会・地区グループホーム連絡協議会への積極的な参加	人員配置の関係から外部研修への参加がおろそかになっておりましたが、人員を補充し参加できる体制になりました。	1ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目の を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。